吉野川市教育委員会会議録

招集年月日 令和4年1月18日

招集の場所 吉野川市役所東館3階 会議室

開閉会日時 開会 令和4年1月26日 午前9時00分開閉会日時 閉会 令和4年1月26日 午前9時50分

出席委員 教育長栗洲敬司

 委
 員
 川
 村
 徳
 子
 委
 員
 鹿児島康江

 委
 員
 熊代雄一郎
 委
 員
 桒原奈麻美

委 員 貞野雅己

出席職員 副教育長馬郷宏治 副教育長 川真田宏

教育総務課長 松家義人 生涯学習課長 近藤秀樹学校教育課長 村松由丈 学校給食センター 岡田裕仁

議案

(1) 令和3年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について

- (2) 吉野川市アメニティセンター条例の一部を改正する条例制定について
- (3) 吉野川市公民館条例の一部を改正する条例制定について

報告事項

- (1) 上浦小学校の状況について
- (2)成人式及び徳島駅伝について

教育長報告

その他

(1) 令和3年度卒業式・令和4年度入学式について

会議の経過

栗洲教育長

ただいまから、吉野川市定例教育委員会を開会します。

委員5名が出席されており定足数に達しています。

前回の会議録の承認をお願いします。(前回会議録署名委員承認)

今回の会議録署名委員に、委員、委員を指名。

それでは、議案に入ります。

議案(1)「令和3年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について」事務局よりお願いします。

松家教育総務課長

それでは、別冊の評価報告書について、ご説明いたします。

この評価報告書は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の規定によりまして、教育委員会は、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行い、それを議会に提出して公表することになっております。

今回、令和2年度の実施事業分を評価経過一覧表に、まとめましたので、ご報告いたします。

事業の評価につきましては、3ページにお示ししております。(2)評価項目といたしまして、①必要性、②有効性、③効率性、④目標達成度、(3)総合評価といたしまして、A、B、Cで、ランク付けを行っております。

8ページに、評価結果一覧表を掲載しております。全部で36事業ございまして、A ランクが18事業、B ランクが8事業、C ランクが3事業、評価なしが7事業となっております。

また、冒頭の4ページから7ページにつきましては、昨年度の教育委員会の運営状況

といたしまして、各種活動・会議・行事等を、事務事業評価シートとともに、併せて議会に報告をする予定としております。

この事務事業評価シートについてですが、市長公室に毎年11月頃に提出しておりますが、新年度の予算確保のため、課として必要と思われる事業については、どうしても評価を上げざるを得ないケースがございます。

この定例会での評価報告につきましては、各課で再度、内容等について検証し、予算確保に関係なく独自の評価を行っております。そのため、定例教育委員会において事業の議案説明が、この時期になってしまいますことをご理解ください。

なお、事業数が36事業と多くございますので、各課ごとに抜粋し、報告いたします。 それではまず、教育総務課より、主な事業について、ご説明いたします。 9ページをご覧下さい。

No.1、教育施設整備事業につきましては、市内各小・中学校の施設の維持管理修繕を行い、限りある予算の中で緊急性を考慮しながら、予算の範囲内ではすべて執行できました。しかし、前年度の一部未実施分が今年度、また、今年度の一部未実施分が来年度へと、未実施分の先送り、先送りの状態であり、学校側からのすべての要望には応えられていないのが、現状であります。そのため、総合評価は「C」といたしました。

続いて12ページをご覧下さい。

No.4、鴨島第一中学校バリアフリー対策工事につきましては、令和元年度からの繰越事業といたしまして、令和2年度に実施いたしました。具体的には、エレベーター・階段昇降機の設置、校舎内や体育館等への移動のバリアフリー化、そして多目的トイレの設置です。これらが整備されることにより、全ての生徒が便利に利用できる学校として、良質な教育環境を整えつつあります。

今後とも、引き続き、児童生徒のより良い教育環境の提供に努め、子どもたちの健や かな成長を支援してまいります。

教育総務課からは、以上でございます。

村松学校教育課長

続きまして、学校教育課関係の令和2年度実施事業につきましては、事業番号5「市立中学校『英語検定』検定料補助事業」9「適応指導教室の充実」14「デジタル教科書更新事業」の3つの事業についての事業評価をご説明いたします。

13ページをお開きください。

事務事業名 市立中学校『英語検定』検定料補助事業についてでございますが、事業の目的を、「英語検定」の受検者に検定料の一部を補助することで、受検者数を増加させるとともに、検定の合格という具体的な目標に向け、生徒が相互に技能を高め合いながら英語学習に取り組むことができるようにする、といたしました。

事業内容としまして令和2年度は、中学卒業時にCEFR A1レベル相当以上の英語力を有する生徒数の割合を50%以上にすることを目標とし、事業を実施いたしました。

結果、CEFR A1レベル相当以上の英語力を有する生徒数の割合が50.4%となり、目標を達成しました。

事業費は31万2千円でございます。

総合評価でございますが、必要性も増加し、目的達成は十分できておりますので、A といたしました。

17ページをお開きください。

事務事業名「適応指導教室の充実」についてでございますが、事業の目的を。不登校 児童生徒への指導及び支援を行うとともに、不登校・いじめ等の教育相談や関係機関と の連絡調整を行うこととしました。

事業内容としまして、適応指導教室「つつじ学級」では、様々な理由で登校することが困難な児童生徒に対して、悩みの解決と学習を行うための相談及び教育活動を行ったり、相談員及び指導員が個々に教育相談や基本的な生活習慣の指導及び学習指導等を行たりしました。加えて、進学支援や学校への復帰及び復帰後のフォローアップも行いました。更に月1回程度スクールカウンセラーの相談日を設けて、より専門的な相談で対応を行いました。

結果、児童生徒の通室日数が増えたり、前年度に通室していた1名が学校へ復帰した

りするなど、状況改善につながっています。

事業費は480万円でございます。

総合評価でございますが、評価項目全てにおいて十分できておりますので、Aといたしました。

22ページをお開きください

事務事業名「デジタル教科書更新事業」についてでございますが、事業の目的を教職員が効果的な授業の推進が出来るようにするとともに、抽象的な思考が難しい段階にある児童生徒への負担を軽減することといたしました。

事業内容としまして、小学校には、国語、算数、社会、理科、英語、地図帳、中学校には、国語、数学、理科、英語のデジタル教科書を導入いたしました。

結果、効率的な指導として、学習内容の焦点化、視覚化、音声化、授業準備の効率化等を可能といたしました。

事業費は、1395万1千円でございます。

総合評価でございますが、必要性が増加しており、効率性・目標達成も十分できておりますので、Aといたしました。

以上でございます。

近藤生涯学習課長

続きまして、生涯学習課関係の主な3事業についてご説明いたします。 27ページをお開き下さい。

事務事業名「社会教育(生涯学習講座)事業」でございます。2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、事業実施に当たり、様々な制限がある状況下でございました。開催中止となる事業も多くありましたが、各公民館との連携を取り、新型コロナウイルス感染症も注視した上で、可能な範囲の講座を実施しました。人気のある講座は、歴史講座や手話、生け花でございます。

今後は、市民のニーズに対応した新規講座等の検討や幅広い世代の参加が可能となる 講座の必要性もあることから、総合評価はBとなっております。

続きまして、34ページをお開き下さい。

事務事業名「文化財保護管理事業」でございます。事業の目的は、市内の文化財の保護・管理・活用及び伝統芸能の伝承を支援、また、潜在化し埋もれた保護すべき未指定文化財の指定を推進し、文化観光の推進を図ることでございます。

具体的な実施内容としましては、国指定天然記念物「船窪オンツツジ」等の保護管理計画に基づく作業の実施や指定文化財周辺の清掃活動、文化財の案内、説明看板の修繕や設置を行いました。また、2年度には、市指定文化財へ4件の新規指定を行いました。文化財は、自然や歴史教育・観光資源として、また本市の歴史の証として後世に伝えていくため、更なる保存・活用の必要性があり、有効性・効率性も図れることから総合評価はAとなっております。

続きまして、40ページをお開き下さい。

事務事業名「スポーツ団体活動支援・人材育成事業」でございます。2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、事業実施に当たり、様々な制限がある状況下でございました。その中で、万全の対策をして実施されるスポーツを通じた交流や人格形成を図るためのスポーツ団体の活動等の支援や市民のスポーツ活動を指導、コーディネートする指導者の育成を行って参りました。

実施内容としましては、各種スポーツ大会の開催支援、スポーツ協会・スポーツ少年 団活動補助、スポーツ推進委員事業や総合型地域スポーツクラブの支援等も行い、市民 体育の向上や市民相互の親和に努めました。また、スポーツを楽しみながら適切に継続 することで、健康増進を図り健康社会の実現を目指す事業も実施いたしました。このこ とで、有効性・効率性も図れることから、総合評価はAとなっています。

岡田主幹

続きまして、学校給食センターの事務事業評価について、説明させていただきます。 44ページをお開きください。

事務事業名は「学校給食センター事業」で継続事業でございます。事業の目的は安全でおいしい給食の提供並びに食育の推進で令和2年度の事業の実施内容は児童生徒にバランスのとれた栄養ある安全でおいしい給食の提供を行い、食育は、栄養教諭を中心

に小中学生を対象に食育の授業を行い、また、各小中学校に食育に関する掲示物の配付 や毎月の給食だより、年2回のもぐもく通信を各家庭に配付しました。

総合評価は、Aで今後の方針は令和2年度事業の実施内容に加えて小中学校を対象としたふれあい食体験の開催や保護者等を中心とした見学会・試食会などを実施し適切な栄養管理に関する知識を提供する食育の拠点とします。

以上でございます。

栗洲教育長

ただいまの件について、ご質問等ございませんか。

委員

全体としての話なのですが、③実施結果(DO)の項目の「事業の改善状況」は、令和2年度の内容ですか。

栗洲教育長

令和2年度で、実施をしている間に改善を行ったこと、ということです。 空欄の事業は、計画通り行い、改善するような内容はなかったということです。

委員

わかりました。

それと、④事業の評価(CHECK)と⑤今後の方向性(ACTION)の関係性はどういうことなのかと。事業の評価は誰が行ったのですか。

近藤生涯学習課長

担当の係が、事業内容に関しまして、市民に対して必要性があるかというような判断項目に合わせて、評価しております。

委員

自己評価ということですね。

必要性があるということは大事なことなので。必要性があるのに、できていないことを次はこうします、というような書き方をしてもらえれば。評価が全てのように見えてしまうので。

改善のところを評価のところとリンクするように書いて、絶対必要だというような書き方はできないですかね。そうしたら分かりやすいし、何が必要で、どういう改善を行わないと教育行政がだめなのかというようなことが、一目瞭然になる気がしますので。

松家教育総務課長

教育委員さんの意見を、また来年に反映していきたいと思います。ありがとうございます。

栗洲教育長

今、委員さんがおっしゃったのは、評価がこうなっているのだから、それを活かした 改善点を書いて欲しいということですよね。

委員

次年度に活かしていくということだと思いますので。そこが関連が無いと、何を訴えたいのかが分からないので。

栗洲教育長

また改善をしていきたいと思います。

よろしいでしょうか。

では、次の議案の(2)(3)につきましては、3月議会定例会に提案予定ですが、 まだ公表していない案件のため、会議規則第7条の規定により、非公開としてよろしい か。

一同

異議なし

栗洲教育長

承認いただききましたので、非公開とします。

【非公開】

栗洲教育長

それでは、報告事項にうつります。

報告事項(1)上浦小学校の状況について、事務局より報告をお願いします。

村松学校教育課長

上浦小学校区の児童の現状につきまして、ご説明をさせて頂きます。

令和3年度、上浦小学校におきましては、6年生1名、5年生3名、4年生1名の計5名が在籍しております。令和4年度に新1年生となる児童は10名おり、現在、全員上浦小学校以外の小学校へ、通学希望を出しております。令和4年度、上浦小学校の児童数は、6年生3名、5年生1名の計4名となることが決定いたしました。4年生の児童につきましては、市外からの通学者でございます。

こうした現状を踏まえまして、今後市教育委員会といたしましては、児童にとってより良い教育環境を第一に、協議を重ねてまいります。つきましては、2月末には、地元説明会を開催する予定です。

以上でございます。

栗洲教育長

ただいまの報告事項について、ご質問等ございませんか。

ないようですので、次の報告事項にうつります。

報告事項(2)成人式及び徳島駅伝について、事務局より報告をお願いします。

近藤生涯学習課長

報告事項(2)成人式及び徳島駅伝についてご報告させていただきます。

まず、1月3日に開催いたしました成人式についてでございます。

今年度開催の成人式は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、開催出来ていなかった令和3年成人式を3日午前、令和4年成人式を3日午後というスケジュールで開催しました。

6ページをご覧下さい。成人式式典等の資料となります。

式典への出席者は、令和3年が377人の対象者に対し237人、令和4年が357人の対象者に対し300人、合計537人の参加者となりました。また、今回初めてとなる、式典に出席出来ない対象者や、無観客開催のため参加出来ない家族の方を対象としましたYouTube配信につきましては、家族の方90名、成人10名、合計100名の方にご視聴いただきました。

成人式当日の運営に関しましては、成人式実行委員会及び教育委員会全体で取り組むとともに、阿波吉野川警察署との連携、民間警備員の配置、コロナ対策としましての事前申込やPCR検査の受検、陰性者へのバーコード付き案内メールによる入場確認等、新しい方法での開催により、全体においてスムーズに開催できたと思います。

なお、式典後に行いました記念写真とスナップ写真を収録したDVDにつきましては、2月下旬に発送できるよう作業を進めております。

次に、1月4日・5日の2日間で実施された第68回徳島駅伝の結果について、既に ご承知のこととは思いますがご報告をさせていただきます。

7ページをご覧下さい。徳島駅伝の資料となります。

「若い力で一桁順位を」を合い言葉に、大会に挑み、懸命にたすきをつなぎましたが、前回大会と同様、10位という結果となりました。9位の阿波市とは1分47秒差、入賞となる8位・名西郡とは4分46秒差となっており、最後の最後まで入賞順位を争った内容でございました。中学生総合成績は7位、女子総合成績は9位で、これにつきましても前回大会と同様でございました。しかし、順位は同様ですが、選手一人一人に目を向けると、それぞれが力をつけ成長し、継続して大会に出場出来る選手が順調に育ち、次回大会は一桁順位といわず入賞も手が届くのでは、と感じた大会内容であったと思います。

以上でございます。

栗洲教育長

ただいまの報告事項について、ご質問等ございませんか。

委員

個人のタイム等はどうでしたか。区間賞のようなことはありましたか。

近藤生涯学習課長

初日第1区、高校生区間につきまして、鳴門高校の西田るきあ選手が区間2位という スタートをきっていただきました。 委員

9位との差は縮まっていますね。同じ10位でも内容が違いますね。

栗洲教育長

ありがとうございます。

それでは、続きまして、教育長報告にうつります。

1月11日、学校始業式です。先程もお話しさせていただきましたが、本市小中学校では、今現在、臨時休校という措置をとらず、児童・生徒共に、元気に学校に通えております。17日、市総合防災訓練がありました。大規模な、南海トラフ地震を想定した訓練をいたしました。25日、川島中学校2年生が行っております介護基礎研修閉講式ですが、延期しております。

以上が1月の報告となります。

続きまして、学校訪問の報告をさせていただきます。

鴨島小学校でございます。1年生から4年生まで2クラス、5年生6年生が3クラスです。特別支援学級が、知的2クラス、情緒2クラスの計18学級。全校児童405名の学校です。

1年生が、支援学級児童含めると36人の学級であり、年度当初はさすがにざわざわしていた感はありましたが、担任の指導力と支援員等とで2人体制での指導のおかげで、ずいぶん落ち着いた学習態度になっておりました。すごく、子どもの成長を感じました。これは子どもの力は勿論ですが、これが教育の成果とも感じました。

通級の「ことばの教室」というものも、鴨島小学校にはございまして、当日は18学級を見せていただきました。タブレットを使用している学級も多く、学習規律もあり、 先生方も楽しそうに指導していたのが印象的でした。

資料をご覧ください。最下段、今年度の重点目標として、「働き方改革」「GIGAスクール構想の実現にむけた授業改善」「人材育成」の3点を挙げています。働き方改革も、校長が意識し、行事の精選や、職員会の在り方、通知表の所見の見直し等を行っているところでした。GIGAは、研修の積み重ねをしているとのことで、校外の講師も学校で招聘し、取り組んでいただいているとの報告がありました。人材育成は、メンター制を活用し、校内で6人のメンターと1人の教頭も随時参加し、4人のメンティーと講師数人で、一月に一回のペースにて、研修を実施しているとのことです。多くの職員を抱えていることもあり、今まで行っていることをそのまま行うようなルーティーンではなく、課題意識と改革意識を持ち、校長が学校経営をしているのが印象的でした。続きまして、牛島小学校です。

1年生から6年生まで1クラス、特別支援学級が知的1クラス、情緒1クラス、難聴学級1クラスの計9学級。全校児童137名の学校です。

資料2(2)「特色ある取組」ですが、②「基本的生活習慣の定着」ですが、来校時はちょうど掃除の時間でございましたが、元気なあいさつを児童全員からいただいて、皆、黙々と掃除に取り組んでいる姿が印象的でした。

- ④「読書活動の推進」ですが、鴨島図書館が、図書室にコーナーを作成してくれて、 かつ、たびたび本の入れ替えをしてくれて、大変ありがたいとのことでした。
- ⑧「元気なあわっこ生活習慣見直し事業」ですが、これは県の指定事業でございます。よりよい生活習慣の定着を目指し、保護者とも連携し、肥満解消にも取り組んでいます。 授業は特別支援学級も含め、全ての学級を参観いたしましたが、どの学級もおちついて学習できていました。

以上で15校全ての報告をいたしましたが、来年度は委員の皆様とぜひご一緒に訪問ができることを願っています。

以上でございます。

続きまして、その他(1)令和3年度卒業式・令和4年度入学式について、事務局よりお願いいたします。

松家教育総務課長

それでは、資料の8ページをご覧ください。

本年度の卒業式についてですが、小学校が、3月17日(木)10時開式、中学校が、3月11日(金)10時開式となっております。

また、入学式につきましては、小学校が、4月11日(月)午前開式、中学校は、4月11日(月)の午後開式となっております。

一覧表を作成いたしましたので、改めてご確認願えたらと思います。 なお、祝辞につきましては、来月の定例会でお渡しいたします。 以上でございます。

栗洲教育長

前回お話し合い頂きまして、希望学校にお名前を入れておりますが、間違いございませんか。

もちろん、コロナウイルスの感染状況によっては、出席等についても、再考する可能性がございます。お願いいたします。

それでは、「2月定例教育委員会の開催日時について」事務局よりお願いします。

松家教育総務課長

2月の定例教育委員会についてでございますが、2月22日(火)午前10時開催とさせて頂きたいと思いますが、いかがでしょうか。

栗洲教育長

よろしいでしょうか。それでは、次回の定例教育委員会は2月22日(火)午前10時開催といたします。

以上をもちまして、定例教育委員会を閉じることといたします。